



2018 琵琶湖マリンカップ

テクノ 293 クラス全日本選手権参加資格選考会
第 73 回国民体育大会セーリング競技・神奈川県、京都府、滋賀県、代表選手選考会
伊勢湾カップ関西地区 セレクション
テクノ Plus クラスサーキット第 3 戦

***** レース公示 *****

期 日 : 2018 年 5 月 26 日 (土)、5 月 27 日 (日)
場 所 : 近江八幡市牧町水茎の岡 WEB BEACH CLUB (同沖合)
共同主催 : JWA 日本ウィンドサーフィン協会/琵琶湖マリンカップ大会実行委員会
大会運営 : (有)アクアティック・(有)ウェブ
協 力 : 京都府セーリング連盟・滋賀県セーリング連盟・WEB BEACH CLUB・野村町漁業協
同組合 他

1. 規則

- 1.1 2017-2020 セーリング競技規則 (以下 RRS)、付則 B および各クラスルールに定義された規則。
- 1.2 帆走指示書と各規則が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。

2. 広告

- 2.1 各艇は主催団体により提供された広告の表示要求をされる場合がある。

3. 競技種目

- 3.1 国体ウィンドサーフィングクラス 男・女
- 3.2 テクノ 293 クラス (A17 ディビジョン) 男・女
- 3.3 テクノ 293 クラス (U17 ディビジョン) 男・女
- 3.4 テクノプラスクラス 男・女 (オープンと U19 のディビジョン別けは行わない)

4. 参加資格及び参加方法

- 4.1 各主催団体が参加を認め、大会の名誉、品位を著しく損なう行為の無い選手。
- 4.2 浮力体の用意をしている選手。
- 4.3 未成年者が参加する場合は、保護者が責任をもつ事に同意をしている事。
- 4.4 自己及び第三者への賠償を補償できる保険に加入している選手。
- 4.5 テクノ 293 クラスは A17 ディビジョンに該当する選手。(2001 年以前に生まれた者)
- 4.6 テクノ 293-U17、テクノプラス U19 に相当する選手は JWA 強化/育成委員会が参加を認めた選手。
- 4.7 参加意思のある艇は添付の参加申込書を完成させ、参加料と共に期日までに下記 15 項の大

会事務局宛に現金書留にて送付をする事。正規参加申込は5月21日到着分までとする。それ以降はレイトエントリーとなり参加料にペナルティー分が加算される。

- 4.8 国体選考希望者はエントリー時に国体参加の資格と意思表示を必要とする。また当日の意思表示は認めない。尚、国体資格については各府県のセーリング連盟へ確認する事。

※なお、京都府の国体代表選考はテクノ 293 クラス (A17) にて行われる。

5. **参加費** 10,000 円 (レイトエントリーは5月23日到着分まで受付けるが、2,000円が加算される。又いかなる理由でもそれ以降の受け付けは行わない)

6. 日程	5月26日(土)	受付、インスペクション	08:50
		開会式、スキッパーズミーティング	09:30
		最初の予告信号予定時刻	10:25
		引続きレース	
	5月27日(日)	最初の予告信号予定時刻	09:55
		表彰 閉会式	16:00

7. エキップメント

- 7.1 事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。
- 7.2 各自セールナンバーを、ルール通りに貼っておかなければならない。特別の場合を除きエントリー後のナンバー変更は行えない。またルール通りにナンバーが貼られていない選手はDNCとして処理される。
- 7.3 ナンバーが他の選手と重複した場合は、JWA登録ナンバーが優先される。

8. **帆走指示書** 当日のスキッパーズミーティングまでにノーティスボードに掲示される。

9. **レースエリア** 添付1図は、およそのレースエリアを示す。

10. レース・コースとブイの形状

帆走すべきコース及びブイの色と形状は、当日の公式掲示板に示される。

11. 得点

- 11.1 6レースを予定するが、1レースの完了により本大会は成立となる。
- 11.2 4レース以上成立の場合、最も悪い得点を除外した得点の合計で順位を決定する。

12. 賞

- 12.1 参加艇数に応じて賞を授与する。
- 12.2 テクノ 293 クラス A17 ディビジョン参加選手の男女各上位 50%に本年度の「テクノ 293 全日本選手権」の参加資格を与える。
- 12.3 総合成績の結果を、神奈川県、京都府、滋賀県の各セーリング連盟に伝えるが、代表の選考基準については各府県セーリング連盟に各自で確認すること。
- 12.4 上位 30 名 (各クラス男女を参加比率により配分) を本年度「伊勢湾カップ」参加資格選手として推薦する。
- 12.5 テクノプラスクラスサーキットに参加選手には順位によりサーキットポイントが与えられる。詳細は下記 16 項 (e) より問い合わせること。

13. サポートボート

- 13.1 サポートボートは、レース初日の最初の予告信号 60 分以前に陸上本部にて登録受付をしなければならない。
- 13.2 サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用が許可される。
- A) 下記注意 15 項にある問合せ先に、現地航行ルール及び出艇場所等の条件を確認しその指示に従うこと。
- B) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボート

トとしての要請があれば、いつでもこれに応じる。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。

C) サポートボートは、事前にヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

13.3 13.1、13.2、に違反した場合、関連する全ての選手に対しペナルティーが課せられる。

14. 責任 各選手は自己の責任において大会に参加するものとする。主催団体、実行委員会、またはこの大会に関わる全ての関係者は、競技者の大会前大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。

15. 大会事務局

〒248-0025 鎌倉市七里ガ浜東 2-19-3 (有) アクアティック気付

琵琶湖マリンカップ大会事務局 TEL/FAX:0467-33-0331 MAIL:biwako@windsurfing.jp

16. その他

- a) 駐車場に限りがあるため、必ずスタッフの指示に従い駐車して下さい。
- b) 大会場所は—<http://www.webbeachclub.com>
- c) 各クラスルールは
テクノ 293 とテクノプラスクラス— <http://www.techno293.org/>
国体ウインドサーフィン級—www.jsaf.or.jp/kokutai/class/wind/regulation.pdf
- d) JWA セールナンバーは—<http://www.jw-a.org>
- e) 神奈川県セーリング連盟— <http://www.kanagawa-sailing.org/>
京都府セーリング連盟— <http://www.jsaf.or.jp/kyoto/>
滋賀県セーリング連盟— <http://www.jsaf.or.jp/shiga/>
伊勢湾カップ—<http://www006.upp.so-net.ne.jp/isewancup/>
テクノプラスサーキット—<http://www.techno293.net/modules/doc/index.php/content0006.html>

添付 1 図



2018 琵琶湖マリンカップ参加申込書

私は、本大会に参加を申し込むとともに大会期間中、ルールと大会規定に従い、又人員、船体の全ての責任は、自己に帰する事を誓います。そしていかなる場合に於いても、エントリー費の返還を要求致しません。又、大会期間中に撮影された写真等の使用、転載の権限を、大会主催者へ与える事に同意します。

なお、参加申込書に記載された個人情報は、本大会及び関連業務のみに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

フリガナ (必ず記入!)

氏名 _____ 印 _____ 性別 男・女

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 年齢 _____ 歳

保護者署名 _____ 印 (未成年者は保護者、親権者の同意捺印)

住所〒 _____ 携帯電話 _____

所属 _____ 使用するセールNO _____

E-mail _____

(↑アルファベット、ハイフォン、アンダーバー等を明確に記載!)

緊急時連絡先電話番号 (本人以外) _____

JWA 会員登録 _____ している / していない _____ JWA 登録セールNO. _____

参加クラス _____ テクノ 293-A17 / テクノプラス / 国体ウィンドサーフィン級 / テクノ 293-U17

伊勢湾カップ資格 _____ 既得 / 無し _____ 国体代表選考参加 _____ 神奈川県 / 京都府 / 滋賀県

必ず全てに記入、○、捺印、無き場合はいかなる場合もエントリーは無効